

OpenRTM-aist (C++) - バグ #2318

ECのコールバック実行順序を修正する

2012/01/11 01:50 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2012/01/11
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-ando	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明 現在のECはon_executeとon_state_updateの実行順序がA,BというRTCが同一ECにアタッチされている場合、 A:on_execute->A:on_state_update->B:on_execute->B:on_state_update となっているが、OMG RTC標準仕様にしたがって、 A:on_execute->B:on_execute->A:on_state_update->B:on_state_update となるように修正する。 修正項目としては、 1. StateMachine::worker() を worker_pre(), worker_do(), worker_post()に分割し、それぞれでpre_do, do, post_doコールバックを呼ぶように変更する。 2. PeriodicEC内でfor_eachでworker()を呼んでいる部分をworker_pre(), worker_do(), worker_post()に分割する。			
関連するチケット: 関連している OpenRTM-aist (Java) - バグ #2319: ECのコールバック実行順序を修正する 終了 2012/01/11			

履歴

- #1 - 2012/01/11 01:52 - n-ando
- ステータス を 新規 から 終了 に変更
 - 進捗率 を 0 から 100 に変更

trunk [r2270](#), r2271にて修正済み